

事業番号	10 04 19	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林経営費 経営計画事業			担当課	部局	林務部	
					課・局・室	森林づくり推進課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3多様な森林の整備の促進			実施期間	S47 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。 成果目標 県内素材生産量 H23:329千m ³ → H29:610千m ³								
現状 (予算編成時)	県営林の森林資源は、伐期に至らない林分がほとんどで、間伐等の保育作業が必要である。他方、森林資源は確実に成熟しつつあることから、間伐材の販売を通じて収入の確保を図りつつ、将来の伐期に備えた施業を行っている段階である。 また、皆伐を見据えた更新のあり方や、オフセット・クレジット制度への対応など、時代の要請に応じた課題に積極的に対応している。 H28末見込 県営林間伐面積 400ha 県営林生産物処分材積16,553m ³								
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 時代背景や経済動向などに左右されずに継続して模範的な林業経営を行うことが必要(県有林管理規則、県有林の管理等に関する規程、県営林の管理等に課する要綱)					県民との協働による実施:実施は困難		
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)								
	第9次県営林管理経営計画(H24~28)に基づく間伐面積2,000ha及び生産物処分材積71,265m ³ を達成するため、400haの間伐実施、16,553m ³ の材積を目標とする。								
	② 事業内容 (単位:千円)								
		項目	実施方法	H28実施内容	H28				
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)			
	現地調査事業	直接委託	県営林の「管理経営計画」の作成及び適正な管理のための現地調査	2,187	-1,000	1,187			
			合計	2,187	-1,000	1,187			
事業コスト	区分(単位:千円)								
	予算額	前年度繰越							
		当初予算	531	1,886	2,187				
		補正予算			-1,000				
		合計(A)	531	1,886	1,187				
	Aの財源	一般財源	27						
		県債							
		国庫支出金							
		その他	504	1,886	1,187				
	決算額(B)	106	594						
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50					
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129					
概算事業費(B(A)+C)	4,235	4,723	5,316						
要求からの主な変更点	要求どおり								
成果目標の達成状況									
項目	H26末	H27末	H28	H28		H29			
			目標	成果	達成状況	目標			
県営林間伐面積(ha)	194	400	400						
県営林生産物処分材積(m ³)	12,119	14,534	16,553						